



まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けましょう。

保育園での食物アレルギー対応について

我が国全人口の約2人に1人が何らかのアレルギー疾患に罹患していると言われています。

いちご保育園にも食物アレルギーのお子様数名います。もしご自宅などで食事中や食後に発疹

などの異常がありましたら、登園時に必ず保育者にお伝えください。

保健からのお願い

病気やけがでお薬を処方された際に薬局で渡される薬剤説明書をお持ちください。急病で病院に罹ったときに必要となります。また薬疹や副作用などの判断に役立ちますので、忘れずに持ってきてください。



手指を清潔に！

大人はコロナ禍ですっかり手洗いと手指の消毒が定着しましたが、お子様の手指の清潔はいかがでしょう？3歳児よりも大きなお子様が指をしゃぶったり、鼻に指を入れているところをよく見かけます。保育園ではその都度やめるように促していますのでご自宅でも見かけた際にはお声掛けをお願いします。

エコバックからの食中毒に注意！！

エコバッグを衛生的に使うために、普段から意識したい5つのポイント

- ① 定期的に洗いましょう
 - ・エコバッグの取り扱い表示に従い、洗濯機か手洗いで洗いましょう
 - ・洗った後はしっかり乾かしましょう
- ② 肉、魚、野菜はポリ袋入れましょう
 - ・肉や魚の汁、野菜の土がエコバッグや他の食材に付着しないようにポリ袋に入れましょう
 - ・使用したポリ袋は再利用せずに適切に捨てましょう
- ③ エコバッグに入れる順番に気をつけましょう
 - ・肉、魚、野菜、冷凍食品などは、まとめて入れて、温かいものと密着しないように入れましょう。
 - ・硬いものや重たいものを下に入れましょう。荷物が安定し汁がこぼれにくくなります。底が平らなエコバッグも荷物が安定します。
- ④ 食品と日用品を入れるバッグを区別しましょう
- ⑤ エコバックの持ち運びは短時間にしましょう
 - ・肉、魚、冷蔵、冷凍食品などが入ったエコバックを持ち運ぶ際には短時間で家に持ち帰り冷蔵庫に入れましょう